

＝ 普 及 情 報 ＝

No. 6

平成30年11月20日
隠岐支庁農林局農政・普及部

標 題 「魅力ある店舗づくりに向けて」 直売所商品の品質管理に関する検討会を開催

(ダイジェスト)

隠岐の地産地消プロジェクト活動の一環として、直売所での「魅力ある店舗づくり」を目的に、11月12日に農産物等の品質管理に関する検討会を開催しました。

検討会では、農業技術センター技術普及部から講師を招き、県内先進事例の紹介や店舗スタッフの疑問点についてアドバイスを受けました。その後、品質向上等に向けた具体的な活動内容について検討・確認し、今後の継続的な取り組みが期待されました。

隠岐の島町では、生産者や関係機関が連携して地産地消を推進しており、町内で唯一の常設直売所である「あんき市場（隠岐ふるさと直売所協同組合）」の販売額は、開設以来年々増加し、昨年度は1億円を達成したところです。

一方で、より来客数を増やすための「魅力ある店舗づくり」が課題となっており、対策として、農産物等の品質向上や消費者ニーズに応じた商品づくりが必要となっています。

今回、これらの対策を、具体的な行動に移すことを目的として、標記の検討会を開催し、店舗スタッフ、組合理事、関係機関担当者が参加しました。

検討会では、農業技術センター技術普及部の田畑専門農業普及員を講師に、他産地の先進事例について説明があり、併せて店舗スタッフが業務で感じた疑問点等に対してアドバイスを受けました。

その後、あんき市場で必要と考えられた活動内容を検討し、今後、店舗スタッフの労力負担も考慮しながら、定期的に取り組むことを確認しました。

(主な活動内容)

- ・クレームの多い品目を中心とした出荷目安表の作成
- ・生産者側も交えた店舗商品の品質チェック
- ・生産者へのフィードバックを目的とした「あんき市場通信」の発行

普及部としては、この検討会で確認された活動が継続的に実施され、店舗の魅力向上に繋がるように、今後も支援を行っていきたいと考えています。



写真 検討会の様子